

絵葉書の美女たちにみる明治・大正浪漫

2011. 5. 27 (Fri)
- 8. 21 (Sun)

清水三年坂美術館
Kiyomizu Sannenzaka Museum

The romance of the Meiji and Taisho eras
as seen in its picture postcard beauties.

An exhibit as well of period accessories such as combs and ornamental hairpins

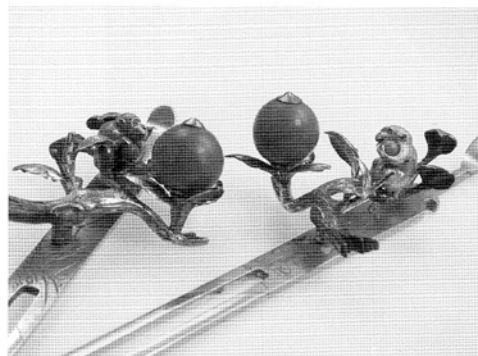


絵葉書の美女たちにみる明治・大正浪漫

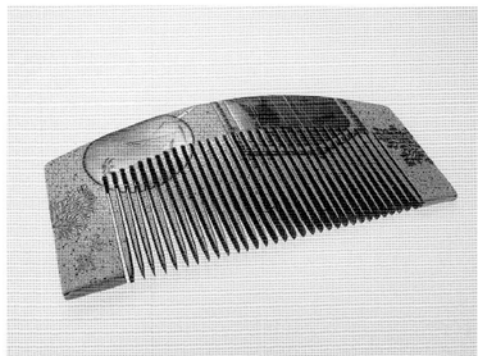
明治三十三年(1900)年、私製葉書の製造、使用が認可されたのをきっかけに普及した日本の絵葉書。名所風景や美人を写したイラストや写真の絵葉書が多く作られ、特に日本を訪れる外国人の土産用として人気があった。

明治三十七(1904)年に日露戦争が勃発すると、美人絵葉書は兵士の慰問用として戦地に送られ需要が高まった。初期のものは白黒印刷に一枚一枚手彩色を施したものが多く。最初は芸妓をモデルにしたものが大半であったが、その後、芸妓だけでなく、女優や一般人の女性をモデルにしたものも多数出回り、中でもうたた寝をしている姿や楽器を持っている姿に人気があったようである。和装から洋装に移行する時代の日本女性達の写真を見ると、ノスタルジーもあるが、どこか不思議な美しさを漂わせており魅力的である。

今回の展示では、美人絵葉書に登場する女性達と同時代に作られた女性用の印籠や櫛、かんざし、帯留、化粧道具入、煙管、煙草入、ブレスレット、指輪などを中心に、特に優れた名品を展示します。



柿に猿図簪 / 無銘 長18.2 cm



団扇に回り灯籠図蒔絵櫛 / 月耕 4.9×10.1 cm



菊尽し蒔絵丸形印籠 / 無銘 5.7×5.4 cm

● 館長による展示解説を行います。

日時：6月19日(日) 午後2時より(60分)

参加費：無料 (入館料必要)

[開館時間] 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

[休館日] 月・火曜日(祝日開館)

[入館料] 大人 500円 大・高・中学生 300円

[常設展] 幕末・明治の名宝 - 金工、七宝、蒔絵、京薩摩



TEL. 075-532-4270 FAX. 075-532-4271
〒605-0862 京都市東山区清水三丁目337-1
<http://www.sannenzaka-museum.co.jp>
E-mail: info@sannenzaka-museum.co.jp



市バス「清水道」下車 徒歩約7分 三年坂中程
7 minutes walk from 'Kiyomizumichi' bus stop

Kiyomizu sannenzaka museum 清水三年坂美術館 Kiyomizu Sannenzaka Museum

kiyomizu sannenzaka museum

幕末、明治の名宝 — 金工、七宝、蒔絵、薩摩 —



kiyomizu sannenzaka museum

京都市東山区清水寺門前産寧坂北入清水三丁目三三七一 電話 〇七五―五三二―四二七〇

清水三年坂美術館